

# 奄美喜界島志戸桶方言の談話資料\*

白田理人

京都大学／日本学術振興会

## 1 はじめに

奄美喜界島方言(以下喜界島方言)は、鹿児島県大島郡喜界町(以下地図<sup>1</sup>参照)で話されている、琉球諸語に属する方言である。琉球諸語が話される他の地域と同様、日本語へのシフトが進行しており、喜界島方言の話者はそのほとんどが日本語とのバイリンガルである。伝統的な方言は若い世代には継承されておらず、流暢な話者は主に50代以上に限られる。2014年8月31日現在の人口は町全体で7,621人(志戸桶集落510人)<sup>2</sup>であるが、伝統的な方言の話者はより少なく見積もられる。本稿は北部の志戸桶集落で話される方言(以下志戸桶方言)による自然談話と歌謡に語釈と日本語訳を付け、言語資料としてまとめたものである。以下、2節で本稿で用いる表記について述べ、3節で談話資料を示す。

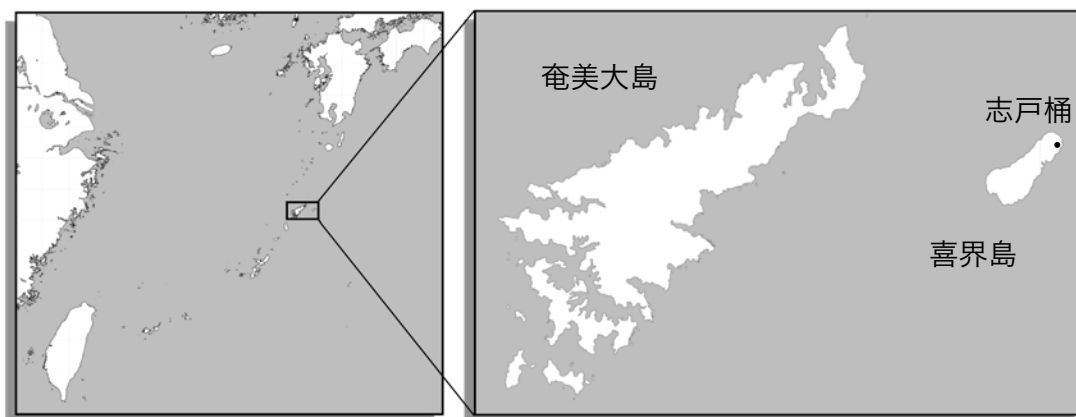


図1 喜界島／志戸桶集落の位置

## 2 本稿で用いる表記

次頁に志戸桶方言の音素目録と本稿で便宜的に用いる表記を示す。[ ]内は音声実現である。説明の便宜のため、音節構造も併せて示す。

\* 本研究は平成24～26年度JSPS科研費24-6463「喜界島方言を中心とする琉球語の記述的・歴史的研究」の助成を受けている。

<sup>1</sup> 本稿では、国土地理院発行の地図データをもとにThomas Pellard氏が作成した地図を適宜加筆・編集して用いている。

<sup>2</sup> 喜界町役場発行の資料に基づく。

- 音素目録：
  - 閉鎖音: /p/[p~p<sup>2</sup>], /b/, /t/[t~t<sup>2</sup>], /t<sup>h</sup>/, /d/, /k/[k~k<sup>2</sup>], /k<sup>h</sup>/, /g/
  - 破擦音: /p<sup>h</sup>φ/[p<sup>h</sup>φ~φ], /ts/[ts~t<sup>h</sup>~ts<sup>2</sup>~t<sup>h</sup>φ<sup>2</sup>], /dz/[dz~z~dz<sup>2</sup>~z],
  - 摩擦音: /s/[s~ç], /h/
  - 鼻音: /m/, /n/[n~m~ŋ~N], /ŋ/
  - 弾音: /r/
  - 半母音: /w/, /j/
  - 母音: /i/, /e/[ɛ], /a/[ɑ], /o/[ɔ], /u/
- 表記:  $p'$  = 語幹初頭単子音の/p/,  $t'$  = 語幹初頭単子音の/t/,  $th$  = /t<sup>h</sup>/,  $k'$  = 語幹初頭単子音の/k/,  $kh$  = /k<sup>h</sup>/,  $g$  = /g/,  $f$  = /p<sup>h</sup>φ/,  $c'$  = 語幹初頭単子音の/ts/,  $c$  = それ以外の/ts/,  $z$  = /dz/,  $g̃$  = /ŋ/,  $r$  = /r/ 'V = 語幹初頭母音
- 音節構造: (C<sub>1</sub>)(S)V<sub>1</sub>(V<sub>2</sub>)(C<sub>2</sub>)
- 補足説明:
  - 無声閉鎖音の無気/有気は語幹初頭のみで対立し、その他の位置では無気音が現れる。無気音は喉頭の緊張を伴うことがある。
  - 語幹初頭母音は声立てに [ʔ] を伴う。
  - 音節構造の S には/j/, /w/が分布し、それぞれ先行する C<sub>1</sub> を口蓋化/唇音化する<sup>3</sup>。
  - /s/, /ts/, /dz/は母音/i/, 半母音/j/の前で口蓋化して歯茎硬口蓋音で実現する。
  - 音節末子音 C<sub>2</sub> には、阻害音と鼻音が分布するが、調音点の対立を持たず、後続する子音と同じ調音点の子音しか現れない。語末子音は鼻音に限られる。本稿では音節末鼻音について自立語末では  $n(=n/)$  を、それ以外では音声実現に応じて  $m(=m/)$ ,  $n(=n/)$ ,  $g̃(=ŋ/)$  を用いて表記する。

### 3 志戸桶方言の談話資料

本節で記述する談話は、2014年12月及び2015年1月に収録された志戸桶南部出身・在住の80代後半女性 $\alpha$ 、志戸桶東部出身・在住の70代後半女性 $\beta$ ,  $\gamma$ の会話の一部と歌である<sup>4</sup>。(I)は結婚に関する話、(II)は結婚と恋愛に関する歌、(III)は方言に関する話、(IV)は(主に正月の)料理に関する話である。

一行目に本稿が採用している表記法による音韻表記と形態素境界、二行目に形態素ごとのグロス、三行目に日本語訳を記している。グロスの略記については巻末を参照されたい。発話ターンの交替や言いよどみで発話が途切れた箇所は..で示している。<>内は日本語へのコードスイッチングが見られた部分である<sup>5</sup>。(..)は聞き取り不能箇所である。

<sup>3</sup> CjV の V には前舌母音も分布する (eg. /amji/ 「網」 cf. /ami/ 「雨」)。

<sup>4</sup> 志戸桶集落 (方言名  $sii[ci:]$ ) は行政区分上南部 (方言名  $fee[p^h\phi\epsilon:]$ ) と東部 (方言名  $njisi[n^i\phi:]$ ) に分かれる。なお、 $fee$ ,  $njisi$  はそれぞれ「南」、「北」を意味する。

<sup>5</sup> 基本的には句より大きな単位で日本語を用いた場合にコードスイッチングと判断している。<>で示した部分以外に、話者が方言語形でないと判断した箇所もあるが、特に区別せず示している。

(I) 結婚に関する話

- (1)  $\alpha$  *mukasee juinoo=tcjee nee-raa jaa*  
 昔.TOP 結納=QUOT.TOP ない-NEG.NPST DSC  
 昔は、結納というのはないよね
- (2)  $\alpha$  *'anoo fudukoo+zee<sup>6</sup>=zi muraaw-at-ti 'assissi 'atammai=nu*  
 DSC フドウコーゼー (lit. 懐 + 酒)=LOC 貰う-PASS-SEQ CONJ 本式=GEN  
*khjekkonsikji+ssi=kara=nji=du 'issu=nji k'uras-u-tar-u jaa*  
 結婚式 + する .SEQ=ABL=LOC=FOC 一緒=LOC 暮らす-HAB-PST-EMPH DSC  
 フドウコーゼーで貰われて、そして、本式の結婚式をして初めて一緒に暮らしていたね
- (3)  $\gamma$  *soo 'assi 'assi jaa*  
 そう そう そう DSC  
 そうね
- (4)  $\gamma$  *jappai fudukoo+zee=tc'i 'i-ju-soo jappai*  
 やっぱり フドウコーゼー (lit. 懐 + 酒)=QUOT 言う-NPST-NMLZ.TOP やっぱり  
*see=ba hora nai khjansa=ka saḡḡoobjin=ka..*  
 酒=ACC DSC 少し いくら=Q 三合瓶=Q  
 やっぱりフドウコーゼーっていうのは、やっぱり、酒をほら、少し、いくらか、三合瓶か..
- (5)  $\alpha$  *saḡḡoobjin=tu..*  
 三合瓶=COM  
 三合瓶と..
- (6)  $\beta$  *saḡḡoobjin siḡḡoobjin=ka bakkai-naa=nu bjin jaa*  
 三合瓶 四合瓶=Q ばかり-DISTR=GEN 瓶 DSC  
 三合瓶、四合瓶かばかりずつの瓶ね
- (7)  $\gamma$  *mut-ci.. mut-ci 'i-zi..*  
 持つ-SEQ 持つ-SEQ 行く-SEQ  
 持って.. 持って行って..

<sup>6</sup> 結婚を決める際に婿になる人の家族が嫁になる人の家を探ねる儀式。他人に悟られないように、懐に酒などを隠し持っていくため、このように言われる。

- (8)  $\alpha$  *zjuu=tu jaa*  
 重=COM DSC  
 お重とね
- (9)  $\gamma$  *'i-zi 'un jaa=zi..*  
 行く-SEQ その 家=LOC  
 行って、その家で
- (10)  $\alpha$  *'annee jo*  
 予約 DSC  
 婚約よ
- (11)  $\beta$  *mura-i+'uki jo*  
 貰う-INF+ 受ける-INF DSC  
 (嫁として) 貰い受けるのよ
- (12)  $\gamma$  *mura-i+'uki-ju-su zja-roo*  
 貰う-INF+ 受ける-NPST-NMLZ COP.NPST-INFR  
 (嫁として) 貰い受けるんでしょう
- (13)  $\beta$  *mura-i+'uki-ju-su jo 'un jaa=zi*  
 貰う-INF+ 受ける-NPST-NMLZ DSC その 家=LOC  
 (嫁として) 貰い受けるのよ、その家で
- (14)  $\beta$  *zjaisan=nu 'atara-sa=nji 'uja-n-cjaa=gã k'jimi-kki-ti*  
 財産=NOM 惜しい-ADJVZ=CSL 親-LNK-PL=NOM 決める-INF-つける-SEQ  
 財産が惜しくて親たちが決めて
- (15)  $\alpha$  *mukasee hinnja=deeru jaa*  
 昔.TOP みんな=ASS DSC  
 昔はみんなだよ
- (16)  $\gamma$  *mukasee 'assi 'assi*  
 昔.TOP そう そう  
 昔はそう
- (17)  $\alpha$  *mukasee hinnja*  
 昔.TOP みんな  
 昔はみんな

- (18)  $\gamma$  *duu-naa faroozii+duusaa*  
 REFL-PL 親戚 + どうし  
 自分たち、親戚どうし
- (19)  $\alpha$  *soo soo soo*  
 そう そう そう  
 そうそう
- (20)  $\beta$  *faroozii-duusaa*  
 親戚 + どうし  
 親戚どうし
- (21)  $\gamma$  *faroozii+duusaa=mu njaa musub-as-un=cici jaa*  
 親戚 + どうし=も もう 結ぶ-CAUS-NPST=QUOT DSC  
 親戚どうしも、もう、結婚させるってね
- (22)  $\beta$  *'assi+ssai mata 'anoo nee-ran jaa=kara*  
 そう + する.たり また DSC ない-NEG.NPST 家=ABL  
*'ar-u+jaa=kai 'ik-iba njaa 'uri si-rarin=cici*<sup>7</sup>  
 資産家 (lit. ある-ADN+ 家)=ALL 行く-COND もう それ する-PASS.NPST=QUOT  
*'i-ci*  
 言う-SEQ  
 そうしたり、貧しい家から資産家の家に嫁ぐと、それをされる (貧しい家に財産を奪われる) と言って
- (23)  $\beta$  *deberu=nu 'oo-tan doo=kai jaas-un=cici 'i-jun 'uja=mu*  
 レベル=GEN あう-PST ところ=ALL 遣る-NPST=QUOT 言う-NPST 親=も  
*wun=cici*  
 いる.NPST=QUOT  
 レベルの合ったところへ嫁にやるという親もいるって
- (24)  $\alpha$  *zaisan=nu juku jo*  
 財産=NOM 欲 DSC  
 財産の欲よ
- (25)  $\gamma$  *soo soo*  
 そう そう  
 そうそう

<sup>7</sup> 引用標識=*tci* に動詞'*i*-「言う」の継起形'*i-ci*が融合した形式=*cici*は、引用標識として用いられる。  
 =*tci*と=*cici*の用法上の差異は未詳。

- (26)  $\alpha$  *mukasee*  
昔.TOP  
昔は
- (27)  $\gamma$  *'assi 'assi 'assi jaa*  
そう そう そう DSC  
そうそう、そうね
- (28)  $\alpha$  *duu-naa=nu zaisanoo duu=nu mikka wikka=nji k'uri-jun=ci<sup>8</sup> njaa*  
REFL-PL=NOM 財産.TOP REFL=GEN 姪 甥=DAT 与える-NPST=QUOT もう  
自分たちの財産は、自分の姪、甥にあげるって
- (29)  $\gamma$  *k'uri-jun=ci jaa*  
与える-NPST=QUOT DSC  
あげるってね
- (30)  $\alpha$  *'uja-n-cjaa=zi k'jimi-ju-tan=mjiri<sup>9</sup> jaa*  
親-LNK-PL=INST 決める-HAB-PST=CFM DSC  
親たちで決めていたよね
- (31)  $\gamma$  *'assissi theegee 'ura 'ituku+jin=g̃a 'us-sa-tan=mjiri jaa*  
CONJ 大概 DSC いとこ + 縁=NOM 多い-VLZ-PST=CFM DSC  
それで、大概いとこ婚が多かったよね
- (32)  $\beta$  *'ittuku+jin=g̃a 'assi=dan*  
いとこ + 縁=NOM そう=ASS  
いとこ婚が、そうだよ
- (33)  $\alpha$  *soo=tci<sup>10</sup> jo*  
そう=QUOT DSC  
そうよ
- (34)  $\gamma$  *'ittuku+jin=g̃a*  
いとこ + 縁=NOM  
いとこ婚が

<sup>8</sup> =ci は子音終わりの語に後接するときに現れる=tci の異形態である。

<sup>9</sup> 動詞 *mji*-「見る」の命令形 *mji-ri* から文法化した形式とみられる。

<sup>10</sup> =tci には、終助詞としての用法もあるが、機能は未詳である。

- (35)  $\beta$  *wannaa ja-n-cja=a njaa sandee 'ituku=dan*  
 1.PL.EXCL.GEN 家-LNK-APPR=TOP もう 三代 いとこ=ASS  
 うちの家なんか三代いとこだよ
- (36)  $\alpha$  *'assinati 'uja-n-cjaa=gã.. 'uja-n-cjaa=nji sakara-ee diki-ran=kara*  
 CONJ 親-LNK-PL=NOM 親-LNK-PL=DAT 逆らう-INF.TOP できる-NEG.NPST=CSL  
*jaa*  
 DSC  
 だから、親たちが... 親たちに逆らいはできないからね
- (37)  $\beta$  *soo*  
 そう  
 そう
- (38)  $\alpha$  *'uja-n-cjaa=gã 'ik-i=tciba njaa 'i-jun thuui zjan=mjiri*  
 親-LNK-PL=NOM 行く-IMP=QUOT. 言う.COND もう 言う-NPST 通り COP.NPST=CFM  
*'uja-n-cjaa=nu*  
 親-LNK-PL=GEN  
 親たちが行けて言ったら、もう、言う通りよね、親たちの
- (39)  $\gamma$  *huntoo 'ituku+jin=gã 'us-sa-ti*  
 本当 いとこ + 縁=NOM 多い-VLZ-PST  
 本当、いとこ婚が多かった
- (40)  $\alpha$  *'assi=tcí jo*  
 そう=QUOT DSC  
 そうよ
- (41)  $\beta$  *'ituku+jin hotondo=deeru waacja=n sima=zjee*  
 いとこ + 縁 ほとんど=ASS 1.PL.INCL=GEN 集落=LOC.TOP  
 いとこ婚 ほとんどだよ、うちの集落では

(II) 結婚・恋愛に関する歌<sup>11</sup>

- (42) α *saḡḡoobjin=nu kh-jun=doo 'uri 'uki+thu-runa*  
 三合瓶=NOM 来る-NPST=ASS それ 受ける.INF+ 取る-PROH  
 三合瓶が来るぞ、それを受け取るな
- (43) γ *joisa joisa joisa joi joi*
- (44) α *'uri=ba 'uki+thu-riba jare da=du jaras-un=doo wanna=ja*  
 それ=ACC 受ける.INF-取る-COND 2.SG=FOC 遣る-NPST=ASS 1.APPR=TOP  
*'ik-an=doo*  
 行く-NEG.NPST=ASS  
 それを受け取ったらお前を嫁にやるぞ、私は行かないぞ
- (45) β *wattari=tci=du 'umu-ti=du wu-tan=mun*  
 1.DU.INCL=QUOT=FOC 思う-SEQ=FOC 居る-PST=のに  
 私とあなたと思っていたのに
- (46) γ *'uma jaa 'uma jaa makutu=ja 'uma jo*  
 そこ DSC そこ DSC 真=TOP そこ DSC  
 そこだね、そこだね、真はそこだ
- (47) β *than=ḡa naka jabu-ta-ra 'are wattari=tci=ja 'umu-i=nu*  
 誰=NOM 仲 破る-PST-INFR 1.DU.INCL=QUOT=TOP 思う-INF=NOM  
*na-ran=doo*  
 なる-NEG.NPST=ASS  
 誰が仲を割いたのだろうか、私とあなたとは、思いを遂げられないよ
- (48) γ *wuzi+biree=mu c'ju+biree jo wuba+biree=mu c'ju+biree*  
 伯父+仕える.INF=も 人+仕える.INF DSC 伯母+仕える.INF=も 人+仕える.INF  
 たとえ伯父、伯母でも、人に仕えるのは同じこと
- (49) α *'uma jo 'uma jo makutu=ja 'uma jo*  
 そこ DSC そこ DSC 真=TOP そこ DSC  
 そこだね、そこだね、真はそこだ
- (50) γ *'ikanji khuba-sa-ti=mu 'are waa-'uja waa-'uja masar-i*  
 如何に 固い-VLZ-SEQ=も (掛け声) 1.SG-親 1.SG-親 勝る-INF  
 どれほど厳しくても、我が親が一番だ

<sup>11</sup> 歌では日常会話と異なる語形 (eg. 歌/日常会話 *'ikanji/khjansa* 「どれほど」、*khuba-/huba-* 「固い」、*masar-i/masa-i* 「勝る」、*wattari/wattai* 1.DU.INCL, =ḡa~=nu/=ḡa NOM) がみられる。なお、(43), (46), (49) は方言で *feesi* (囃子) と呼ばれる合いの手である。掛け声にはグロスを振っていない。



(III) 方言に関する話

- (51)  $\gamma$  'un khuru-n-cja=a 'ora waacja=n hoogjen 'a-ti=mu  
 その 頃-LNK-APPR=TOP DSC 1.PL.INCL=GEN 方言 COP-SEQ=も  
 その頃なんかは、ほら、私たちの方言にしても
- (52)  $\alpha$  'assi=tci jo jaa hoogjen  
 そう=QUOT DSC DSC 方言  
 そうだよ、方言
- (53)  $\gamma$  hoogjen 'a-ti=mu k'a-n-cjaa mago-n-cjaa=ja 'ujafa-n-cjaa=tu 'issu=nji  
 方言 COP-SEQ=も 子-LNK-PL 孫-LNK-PL=TOP 祖父母-LNK-PL=COM 一緒=LOC  
 s-un=kara  
 する-NPST=CSL  
 方言にしても、子供たち、孫たちは、祖父母たちと一緒にするから
- (54)  $\alpha$  soo  
 そう  
 そう
- (55)  $\gamma$  waka-jun=khjedo njama=nu k'a-n-cjaa=ja njaa zenzen hoogjen  
 分かる-NPST=けど 今=GEN 子-LNK-PL=TOP もう 全然 方言  
 waka-ran=mjiri jaa  
 分かる-NEG.NPST=CFM DSC  
 分かるけど、今の子供たちはもう全然方言分からないよね
- (56)  $\alpha$  waka-ran..  
 分かる-NEG.NPST  
 分からない..
- (57)  $\gamma$  wannaa.. wannaa X-taa=ja theegee=ja mani s-un=doo wa  
 1.PL.EXCL.GEN 1.PL.EXCL.GEN PN-APPR=TOP 大概.TOP 真似 する-NPST=ASS DSC  
 うちの X ( $\gamma$  の孫) なんかは大概は真似するよね
- (58)  $\gamma$  wanoo njaa hoogjen=zi bakkai=du s-un=kara  
 1.SG.TOP もう 方言=INST ばかり=FOC する-NPST=CSL  
 私は方言でばかり話すから

- (59)  $\alpha$  'assinati duu-naa=mu hoogjen=zi k'a-ram-ba 'ik-an-su jo  
 CONJ REFL-PL=も 方言=INST 使う-NEG-COND いける-NEG.NPST-NMLZ DSC  
 だから自分たちも方言で使わないといけないのよ
- (60)  $\beta$  k'a-ram-ba 'ik-an-su jo  
 使う-NEG-COND いける-NEG.NPST-NMLZ DSC  
 使わないといけないのよ
- (61)  $\gamma$  wanoo hoogjen=zi bakkai=du s-ui  
 1.SG.TOP 方言=INST ばかり=FOC する-NPST  
 私は方言でばかり話す
- (62)  $\alpha$  njama=nu c'ju-n-cjaa=ja hoogjen k'a-radana jattukattu..  
 今=GEN 人-LNK-PL=TOP 方言 使う-NEG.CSL 無理して  
 今の人は方言を使わないから、無理して..
- (63)  $\beta$  mago-n-cjaa=mu waka-raa k'a-i juu si-raa  
 孫-LNK-PL=も 分かる-NEG.NPST 使う-INF POT する-NEG.NPST  
 孫たちも分からない、使えない
- (64)  $\alpha$  jattukattu fucuugo k'a-ran=dimu jaa  
 無理して 普通語 使う-NEG.NPST=CONC DSC  
 無理して共通語を使わなくてもね
- (65)  $\gamma$  soo soo soo soo  
 そう そう そう  
 そうそう
- (66)  $\alpha$  hoogjen=zi si-riba hoogjen 'ucu-ju-su zjan=mun  
 方言=INST する-COND 方言 分かる-NPST-NMLZ COP.NPST=のに  
 方言ですれば方言が分かるのに
- (67)  $\beta$  'assinati wanoo wannaa thoocjanoo mata mago-n-cjaa=nji 'oo-ci  
 CONJ 1.SG.TOP 1.PL.EXCL 父ちゃん.TOP また 孫-LNK-PL=DAT 合わせる-SEQ  
 jari fucjuugo=bee k'a-jun=kara  
 たくさん 普通語=RESTR 使う-NPST=CSL  
 だから私は、うちの父ちゃんはまた孫たちに合わせてたくさん共通語ばかり使う  
 から

- (68)  $\beta$  'akikiki 'assi suu-ti fucjuugo k'a-jun cju=ja suba-n-cja  
 INTJ そう する.PROG-SEQ 普通語 使う-NPST 人=TOP 舌-LNK-APPR  
 k'jikk-jui (..) 嘸む-NPST ??  
 「あらあら、そうやって共通語を使う人は舌なんか嘸んでしまう」
- (69)  $\beta$  sima+jumita si-ri jaa=cici wanoo njaa wazjaatu wanjaaku+ssi  
 集落+ことば する-IMP DSC=QUOT 1.SG.TOP もう 敢えて 冗談+する.SEQ  
 'ari si-riba jo  
 あれ する-COND DSC  
 「方言使いなさい」って、私は敢えて冗談を言って、あれするとね
- (70)  $\beta$  baacjan waka-ju-su=dan=cici mata mago-n-cjaa=ja henzi  
 ばあちゃん 分かる-NPST-NMLZ=ASS=QUOT また 孫-LNK-PL=TOP 返事  
 s-u-su jo jaa  
 する-NPST-NMLZ DSC DSC  
 「ばあちゃん、分かるのよ」って、また孫なんかは返事するのよね
- (71)  $\alpha$  'ee <soojone>  
 RESP そうよね  
 ああ、そうよね
- (72)  $\beta$  'in jo hoogjen waka-ju-su=dan=ci  
 RESP DSC 方言 分かる-NPST-NMLZ=ASS=QUOT  
 うん、「方言分かるのよ」って
- (73)  $\alpha$  'assi jo  
 そう DSC  
 そうよ
- (74)  $\beta$  'assinati k'a-ti mji-ri=cici 'i-riba  
 CONJ 使う-SEQ みる-IMP=QUOT 言う-COND  
 だから「使ってみなさい」って言うと
- (75)  $\beta$  mun kham-a-ci thaboo-ri=cici 'i-ri=tciba mun  
 もの 食べる-CAUS-SEQ 下さる-IMP=QUOT 言う-IMP=QUOT. 言う.COND もの  
 kham-a-ci thaboo-ri  
 食べる-CAUS-SEQ 下さる-IMP  
 「食べ物を食べさせてください」って言いなさいって言うと、「食べ物を食べさせてください」

- (76)  $\beta$  'uma-sa-ti=na=tci 'i-cja-riba 'uma-sa-tan=doo=cici 'i-cjai jaa  
 旨い-VLZ-PST=YNQ=QUOT 言う-PST-COND 旨い-VLZ-PST=ASS=QUOT 言う-たり DSC  
 t'it~t'icu hoogjen=g̃a k'a-i+diki-jun=doo jaa  
 一つ~RED 方言=GEN 使う-INF+ できる-NPST=ASS DSC  
 「美味しかったか」って言ったら「美味しかったよ」って言ったりね、一つ一つ方言  
 が使えるよね
- (77)  $\alpha$  'anoo hoogjenoo k'a-ee diki-raa jaa  
 DSC 方言.TOP 使う-INF.TOP できる-NEG.NPST DSC  
 方言は使うことはできないね
- (78)  $\gamma$  k'a-ee diki-raa  
 使う-INF.TOP できる-NEG.NPST  
 使うことはできない
- (79)  $\alpha$  k'a-ee diki-raa wanna=ja..  
 使う-INF.TOP できる-NEG.NPST 1.PL.EXCL=TOP  
 使うことはできない、うちは..
- (80)  $\gamma$  sumi-riba c'jotto 'akusento=g̃a nama~nama  
 させる-COND ちよつと アクセント=NOM なかなか~RED  
 させるとちよつとアクセントが、なかなか
- (81)  $\alpha$  'in na-tu-raa  
 RESP なる-PROG-NEG.NPST  
 うん、なっていない
- (82)  $\gamma$  na-ran=mjiri  
 なる-NEG.NPST=CFM  
 できないよね
- (83)  $\alpha$  'in na-tuu-ran=mjiri  
 RESP なる-PROG-NEG.NPST=CFM  
 うん、なっていないよね
- (84)  $\gamma$  'assi 'ora njama=a waacja=n c'joo=zi=mu jaa  
 そう DSC 今=TOP 1.PL.INCL=GEN 町=LOC=も DSC  
 そしてほら、今はうちの町でもね

- (85)  $\alpha$  *soo=tcí jo*  
 そう=QUOT DSC  
 そうよ
- (86)  $\gamma$  *<hoogjenwo c'ukaimasjoo> zjan=mjiri*  
 方言を 使いましょう COP.NPST=CFM  
 「方言を使いましょう」だよ
- (87)  $\alpha$  *fukkacu jaa*  
 復活 DSC  
 復活ね
- (88)  $\gamma$  *'assi zjan=mun naka~naka*  
 そう COP.NPST=のに なかなか~RED  
 それなのになかなか
- (89)  $\beta$  *sjoogakkoo=nu thukjee hoogjen k'a-riba 'abidan fuda*  
 小学校=GEN 時.TOP 方言 使う-COND 大きな 札  
*fak-as-at-ti*  
 身に付ける-CAUS-PASS-SEQ  
 小学校の時は方言を使うと大きな札を付けさせられて
- (90)  $\beta$  *<watasiwa hoogjenwo c'ukaimasita>=cici 'i-jun fuda*  
 私は 方言を 使いました=QUOT 言う-PROG.NPST 札  
*fak-as-at-ti*  
 身に付ける-CAUS-PASS-SEQ  
 「私は方言を使いました」って言う札を付けさせられて
- (91)  $\beta$  *c'ugji=nu c'ju=ba mikki-jun=ciba naka~naka*  
 次=GEN 人=ACC 見つける-NPST=QUOT. 言う.COND なかなか~RED  
*mikki-ra-raa*  
 見つける-POT-NEG.NPST  
 次の人を見つけて言うとなかなか見つけられない
- (92)  $\gamma$  *mikki-ran=madi duu=ja fa-cjuu-ram-ba*  
 見つける-NEG.NPST=LMT REFL=TOP 身に付ける-PROG-NEG-COND  
*'ik-an=mjiri*  
 いける-NEG.NPST=CFM  
 見つかるまで自分は付けていないといけないよね

- (93)  $\beta$  *fa-cjuu-ram-ba* 'ik-aa *jaa=kai khjii=nji wanoo*  
 身に付ける-PROG-NEG-COND いける-NEG.NPST 家=ALL 来る.NMLZ=LOC 1.SG.TOP  
*thocjuu=zi thu-ti thisagi-n-naa hammi-ju-tan=dan*  
 途中=LOC 取る-SEQ 手提げ-LNK-中 隠す-HAB-PST=ASS  
 付けていないといけない、家へ帰る時に私は途中で取って手提げの中に隠していたよ
- (94)  $\alpha$  *jaa=kai=g̃ari na*  
 家=ALL=LMT YNQ  
 家までなの
- (95)  $\beta$  *jaa=kai=g̃ari jaa*  
 家=ALL=LMT DSC  
 家までだね
- (96)  $\gamma$  *njaa c'ju mikki juu si-ran=kara jo wa*  
 もう 人 見つける.INF POT する-NEG.NPST=CSL DSC DSC  
 もう人を見つけれられないからよね
- (97)  $\beta$  *mata jiḡḡa+warabi-n-cjaa=ja jo hoogjen k'a-ti=mu <'anta hoogjen>*  
 また 男+子-LNK-PL=TOP DSC 方言 使う-SEQ=も あんた 方言  
*k'a-ta=g̃a=cici 'i-ci fak-as-un=ciba*  
 使う-PST=ASS=QUOT 言う-SEQ 身に付ける-CAUS-NPST=QUOT. 言う.COND  
*fak-an-su jaa*  
 身に付ける-NEG.NPST-NMLZ DSC  
 また男の子たちはね、方言使っても「あんた方言使ったよ」って言って付けさせようとしても付けないのよね
- (98)  $\gamma$  *baba zja-roo wa*  
 嫌 COP.NPST-INFR DSC  
 嫌なんだろうね
- (99)  $\beta$  *baba=cici jaa 'assinati duu=g̃a njaa njisanci=mu wanoo mut-cjan*  
 嫌=QUOT DSC CONJ REFL=NOM もう 二三日=も 1.SG.TOP 持つ-PST  
*khutu=g̃a 'a-i*  
 こと=NOM ある-NPST  
 嫌だってね、だから自分がもう二三日も私は持ったことがある

- (100)  $\gamma$  'agee  
INTJ  
あらまあ
- (101)  $\beta$  'assinati 'aree 'ik-an-tan=doo  
CONJ あれ.TOP いける-NEG-PST=ASS  
だから、あれはよくなかったよ
- (102)  $\beta$  nuu 'a-ta-su=ka  
何 COP-PST-NMLZ=Q  
なんだったのか
- (103)  $\gamma$  zidai zidai=tci jaa  
時代 時代=QUOT DSC  
時代時代ってね
- (104)  $\alpha$  zidai zidai=tci jaa  
時代 時代=QUOT DSC  
時代時代ってね
- (105)  $\gamma$  njama=a <hoogjen c'ukaimasjoo>=tci  
今=TOP 方言 使いましょう=QUOT  
今は「方言を使いましょう」って
- (106)  $\beta$  njama 'anoo suupaa 'i-zjai 'ura 'assun madoguci 'i-zjai  
今 DSC スーパー 行く-たり DSC あんな 窓口 行く-たり  
s-un thukjee njaa hinnja=g̃a hinnja 'anoo fucjuugo=bee  
する-NPST 時.TOP もう みんな=NOM みんな DSC 普通語=RESTR  
zja-roo  
COP.NPST-INFR  
今スーパーに行ったり、ほら、ああいう窓口行ったりする時はもうみんながみんな  
共通語ばかりでしょう
- (107)  $\gamma$  'in 'in 'in  
RESP RESP RESP  
うんうんうん
- (108)  $\beta$  wanoo 'uma=ara wazjaatu hoogjen k'a-ju-su jo  
1.SG.TOP ここ=ABL 敢えて 方言 使う-NPST-NMLZ DSC  
私はこちらから敢えて方言を使うのね

- (109)  $\beta$  *kh-jee-ra wannoo 'assi s-innja=du kh-jee-tan mun den=g̃a*  
 来る-POL-INT 1.SG.TOP そう する-PURP=FOC 来る-POL-PST FN COP.POL.NPST=ASS  
*thamm-jee-ra=tci 'i-cja-riba haa=cici 'i-jun=kara=nji*  
 頼む-POL-INT=QUOT 言う-PST-COND RESP=QUOT 言う-NPST=CSL=LOC  
 「お邪魔します。私はこれこれしに来ました。お願いします。」って言ったら「はあ？」って言うから
- (110)  $\beta$  *<'anta simano hitozja nainone>=tciba <simano hitojo>=cici*  
 あなた 島の 人じゃ ないのか=QUOT. 言う.COND 島の 人だよ=QUOT  
*'i-jun=kara*  
 言う-NPST=CSL  
 「あなた島の人じゃないのか」って言うのと「島の人だよ」って言うから
- (111)  $\beta$  *sima=nu+tcjoo sima+jumita=mu k'ji-cjuu-ran=mun*  
 島=GEN+ 人.TOP 島 + ことば=も 聞く-PROG-OBLG(lit.-NEG.NPST=FN)  
*naraa-ran=mun=cici..*  
 習う-OBLG(lit.-NEG.NPST=FN)=QUOT  
 「島の人には方言も聞いていないと、習わないと」って..
- (112)  $\beta$  *'assi 'i-riba njaa jappai jo sima=nu+tcju=ka thabji=kara thenkjin*  
 そう 言う-COND もう やっぱり DSC 島=GEN+ 人=Q 内地=ABL 転勤  
*sit-cjun c'ju=ka=g̃a sugu waka-ju-su jaa*  
 する-てくる.PROG.NPST 人=Q=NOM すぐ 分かる-NPST-NMLZ DSC  
 そう言うと、やっぱりね、島の人か内地から転勤してきている人かがすぐ分かるのね
- (113)  $\beta$  *sima+jumita k'a-riba*  
 島 + ことば 使う-COND  
 方言を使うと



(IV) 正月料理に関する話

(114)  $\alpha$  *sjoogacu=tciba njaa buta+jak-ji=kara hazimari jo waacja=n*  
 正月=QUOT. 言う.COND もう 豚 + 焼く-INF=ABL 始まり DSC 1.PL.INCL=GEN  
*sima=a*

集落=TOP

正月といえば豚焼きから始まりだよ、うちの集落は

(115)  $\alpha$  *zentoo khakko njaa buta k'anaa-tu-ti fjakkjin+buta=cici jaa*  
 全島 各戸 もう 豚 飼う-PROG-SEQ 百斤 + 豚=QUOT DSC  
 全島各戸豚を飼っていて、百斤豚（百斤目以上の重さが有る豚）ってね

(116)  $\alpha$  *'assissi ja-ci sjoogacu+zjumbji s-u-ta-su zja=gã*  
 CONJ 焼く-SEQ 正月 + 準備 する-HAB-PST-NMLZ COP.NPST=ASS  
 そして焼いて正月準備をしていたんだよ

(117)  $\beta$  *njaa wuna-n-daci-i+jaa=du buta k'ana-i juu*  
 もう 母子家庭 (lit. 女-LNK-立つ-INF-CM+ 家)=FOC 豚 飼う-INF POT  
*sir-aa*

する-NEG.NPST

母子家庭だけ豚を飼えない

(118)  $\beta$  *hotondo 'ikkjen~'ikkjen buta k'anaa-tu-ti sjoogacu fasuka+mukoo*  
 ほとんど 一軒~RED 豚 飼う-PROG-SEQ 正月 二十日 + 向こう  
*na-riba njaa 'an jaa 'un jaa buta k'jii~k'jii*<sup>12</sup>  
 なる-COND もう あの 家 この 家 豚 OMP~RED  
 ほとんど一軒一軒豚を飼っていて、正月二十日以降になるともうこの家もあの家も  
 豚がキーキー（鳴く）

(119)  $\beta$  *njizjuugonci=madi=njee jak-ji+'uwa-jui*  
 二十五日=LMT=LOC.TOP 焼く-INF+ 終わる-NPST  
 二十五日までには焼き終わる

<sup>12</sup> 豚を殺す前、逆さ吊りにした時の鳴き声。

- (120)  $\gamma$  *njaa 'assi+ssi njaa 'asa=kara k'amma=kara 'an jaa=mu 'un*  
 もう そう + する.SEQ もう 朝=ABL 朝=ABL あの 家=も この  
*jaa=mu buta k'jiik'jii k'jiik'jii nak-a-ci jaa 'assi s-u-ta-su jo*  
 家=も 豚 OMP~RED OMP~RED 鳴く-CAUS-SEQ DSC そう する-HAB-PST DSC  
 そうやって、もう、朝からあの家もこの家も豚をキーキー鳴かせてね、そうしてい  
 たのよ
- (121)  $\gamma$  *khaku+'ikkjen~'ikkjen njaa buta k'anaa-ti moo 'ubi-sa-nu..*  
 各 + 一軒~RED もう 豚 飼う-SEQ もう 大きい-VLZ.NPST-ADN  
*'ubi-san.. thaa-jaa=nu buta=gā 'iciban 'ubi-sak=ka=tci*  
 大きい-VLZ.NPST 誰-家=GEN 豚=NOM 一番 重い-VLZ.NPST=Q=QUOT  
 各一軒一軒豚を飼って、大きい.. 誰の家の豚が一番大きいかって
- (122)  $\alpha$  *'in soo zja=gā 'in 'in*  
 RESP そう COP.NPST=ASS RESP RESP  
 うん、そうだよ、うんうん
- (123)  $\gamma$  *'assun khutu=mu 'a-ta-su zja=gā*  
 そんな こと=も ある-PST-NMLZ COP.NPST=ASS  
 そんなこともあったんだよ
- (124)  $\beta$  *njaa mata buta khurus-un k'jii~k'jii nak-as-an mee=njee mata*  
 もう また 豚 殺す-NPST OMP~RED 鳴く-CAUS-NEG.NPST 前=LOC.TOP また  
*furuu+numjii-naa juu waa-cju-ti*  
 風呂+いっぱい-LMT 湯 沸かす-PROG-SEQ  
 豚を殺す、キーキー鳴かせる前には風呂いっぱいまで湯を沸かしていて
- (125)  $\beta$  *njaa buta=gā njaa jak-ji+'uwa-tan khuroo mata zida=nji ganaa*  
 もう 豚=NOM もう 焼く-INF+ 終わる-PST 頃.TOP また 地面=LOC 浅い穴  
*fu-ti=kara wara si-ci*  
 掘る-SEQ=ABL 藁 敷く-SEQ  
 豚が焼き終わった頃は地面に浅い穴を掘ってから藁を敷いて
- (126)  $\beta$  *wara+mussu-u si-ci 'un=gā wii=nji buta=ba*  
 藁 + 筵-CM 敷く-SEQ それ=GEN 上=LOC 豚=ACC  
*foo-ra-ci=kara=njee juu khee-ti khjemukji*  
 腹ばいになる-CAUS-SEQ=ABL=LOC.TOP 湯 かける-SEQ 毛剥き  
 藁の筵を敷いてその上に豚を腹ばいにさせてから湯をかけて、毛剥き

- (127)  $\beta$  *hii+muḡ-ji*  
 毛 + 剥く -INF  
 毛剥き
- (128)  $\beta$  *'assissi hii+muḡ-ji 'uwa-riba njaa khondoo mata 'umji=kai*  
 CONJ 毛 + 剥く -INF 終わる -COND もう 今度.TOP また 海=ALL  
*mut-ci-zi*  
 持つ-ていく -SEQ  
 そして毛剥きが終わるともう今度はまた海へ持って行って
- (129)  $\beta$  *nannjin-naa=zi hatami-ti mut-ci-zi*  
 何人-DISTR=INST 担ぐ -SEQ 持つ-ていく -SEQ  
 何人かずつで担いで持って行って
- (130)  $\beta$  *fjii-sa fjii-sa*  
 寒い-ADJVZ 寒い-ADJVZ  
 寒い、寒い
- (131)  $\beta$  *'umji-n-naa 'it-cju-ti buta 'araa-ti*  
 海-LNK-中 入る -PROG-SEQ 豚 洗う -SEQ  
 海の中に入っていて豚を洗って
- (132)  $\beta$  *wata 'assi+ssi fjira-ci khjura-asa naizoo 'izja-ci 'akka-ti*  
 腹 そう + する .SEQ 開く -SEQ きれい -ADVLZ 内蔵 出す -SEQ 捌く -SEQ  
 腹をこうして開いてきれいに内蔵を出して捌いて
- (133)  $\beta$  *'unui=nu njaa 'un buta=nu 'abura=gā thii=nji k'a-ta=khagjiri njaa*  
 その時=GEN もう その 豚=GEN 油=NOM 手=LOC 付く -PST=限り もう  
*hippai=mu fjik-ji=mu na-raa*  
 引っ張り=も 引く -INF=も なる -NEG.NPST  
 その時の、その豚の油が手に付いたらもう引っ張りも、引くこともできない
- (134)  $\beta$  *njaa njaa nabbu-sa*  
 もう もう すべっこい -ADJVZ  
 ぬるぬるする

- (135)  $\beta$  'assissi mata jaa=kai mut-cit-ci mata ja-n-mee=nji mussu  
 CONJ また 家=ALL 持つ-てくる-SEQ また 庭 (lit. 家-LNK-前)=LOC 筵  
 fatee-ti 'un=g̃a wii=nji buta nibb-a-ci=kara=njee mata  
 広げる-SEQ それ=GEN 上=LOC 豚 寝る-CAUS-SEQ=ABL=LOC.TOP また  
 khoma~goma jari k'ji-jaa-ci  
 細かく~RED たくさん 切る-ITER-SEQ  
 そして家へ持ってきて、庭に筵を広げてその上に豚を寝かせてから、また細かくた  
 くさん切り分けて
- (136)  $\beta$  wuna-n-njinzjoo mata naizoo juga-ci wata juga-cjai suu-ti  
 女-LNK-PL.TOP また 内蔵 ゆがく-SEQ 腹 ゆがく-たり する.PROG-SEQ  
 kharazjuui<sup>13</sup>+sabaku-i  
 カラジューイ + 支度する-INF  
 女たちは内蔵をゆがいて、腹をゆがいたりしていてカラジューイの支度
- (137)  $\gamma$  'assi 'assi 'assi kharazjuui+sabaku-i jaa  
 そう そう そう カラジューイ + 支度する-INF DSC  
 そうそう、カラジューイの支度だね
- (138)  $\beta$  kharazjuui=ba mata buta jak-an jaa=kaee c'ju+sara-naa  
 カラジューイ=ACC また 豚 焼く-NEG.NPST 家=ALL.TOP 一 + 皿-DISTR  
 'iri-ti mata mut-ci-zjai  
 入れる-SEQ また 持つ-ていく-たり  
 カラジューイを、豚を焼かない家へ、一皿ずつ入れて持っていったり
- (139)  $\gamma$  'annjii kharajuui=g̃a mata nuu jukka=mu jappai 'uma-sa-ta wa  
 あの カラジューイ=NOM また 何 COMPR=も やっぱり 旨い-VLZ-PST DSC  
 あのカラジューイがまた何よりも、やっぱり、美味しかったね
- (140)  $\alpha$  'uma-sa-ti jaa  
 旨い-VLZ-PST DSC  
 美味しかったね
- (141)  $\gamma$  'in 'uma-sa-ti  
 RESP 旨い-VLZ-PST  
 うん、美味しかった

<sup>13</sup> 山羊、豚を使い、内蔵、血を肉や野菜と一緒に煮込んだ料理。

- (142)  $\alpha$  'abidan sammee+nabi=nji njaa deekunii..  
 大きな サンメー + 鍋=LOC もう 大根  
 大きなサンメー鍋<sup>14</sup>に大根..
- (143)  $\gamma$  'agii huntoo  
 INTJ 本当  
 ああ本当だ
- (144)  $\alpha$  jaa judi-ti 'ucii-tu-ti  
 DSC 茹でる-SEQ 置く-PROG-SEQ  
 そうよね、茹でて置いていて
- (145)  $\beta$  'assissi mata jamatu=nji wu-n k'wa-n-cjaa-n-nai k'wanzjumi  
 CONJ また 内地=LOC 居る 子-LNK-PL-LNK-ところへ 缶詰  
 s-un=ci mata 'aa+mjii+gaci k'ji-ci 'oo-cju-ti mata  
 する-NPST=QUOT また 赤 + 身 + がち 切る-SEQ 合わせる-PROG-SEQ また  
 fuka=n nabi=nji thak-ku-di  
 他=GEN 鍋=LOC 炊く-??-SEQ  
 そして、内地にいる子供たちのところへ缶詰するって、赤身がちに切って合わせて  
 いて、他の鍋にたくさん炊いて
- (146)  $\beta$  thak-ku-duu-ti mata 'anoo wazjaatu 'un thoozjee k'wanzjumi  
 炊く-??-PROG-SEQ また DSC わざわざ その 当時.TOP 缶詰  
 'uku-jun=ci kharazjuui 'uku-jun=ci k'an~k'an (.)  
 送る-NPST=QUOT カラジューイ 送る-NPST=QUOT 缶~RED  
 'u-i+juu=gã 'a-tan=nati  
 売る-INF+ 用=NOM ある-PST=CSL  
 たくさん炊いていて、わざわざ、その当時は、缶詰を送るって、カラジューイを送  
 るって缶々.. 売り用があったから
- (147)  $\beta$  'un k'an=ba hoo-tit-cju-ti 'ina-sa 'ubi-sa khazoku=nji  
 その 缶=ACC 買う-てくる-PROG-SEQ 小さい-ADJVZ 大きい-ADJVZ 家族=DAT  
 'oow-a-ci c'jumi-jaa-ci jamatu=kai 'ukuida-ci  
 合う-CAUS-SEQ 詰める-ITER-SEQ 内地=ALL 送り出す-SEQ  
 その缶を買ってきていて小さい大きい家族に合わせて詰め分けて内地へ送り出して

<sup>14</sup> 大きめの鍋の名前。

- (148)  $\beta$  'assissi=kara=nji=du mata 'atoo khjura-asa+ssi 'abidanaa haba  
 CONJ=ABL=LOC=FOC また あと.TOP きれい-ADVLZ+ する.SEQ 大きく 幅  
 k'ji-ci k'ji-jaa-ci=kara=nji 'un fji=nji sugu masu=zi 'un-di  
 切る-SEQ 切る-ITER-SEQ=ABL=LOC その 日=LOC すぐ 塩=INST 埋める-SEQ  
 そして、後はきれいにして大きく幅（取って）切って、切り分けてからその日にす  
 ぐ塩で埋めて
- (149)  $\beta$  njisanci masu+ssi=kara mata thuida-ci soowi-n-cja=nji 'iri-ti  
 二三日 塩+する.SEQ=ABL また 取り出す-SEQ 箆-LNK-APPR=LOC 入れる-SEQ  
 二三日塩をしてからまた取り出して、箆なんかに入れて
- (150)  $\beta$  fjiraḡi-n-cja=nji 'iri-ti haḡḡi-ti 'i-zi 'umji=zi khjura-asa mata  
 籠-LNK-APPR=LOC 入れる-SEQ 背負う-SEQ 行く-SEQ 海=LOC きれい-ADVLZ また  
 t'in-naa t'in-naa 'araa-ti  
 一つ-DISTR 一つ-DISTR 洗う-SEQ  
 籠なんかに入れて背負って行って海できれいにひとつずつ洗って
- (151)  $\beta$  mata jaa=kai haḡḡi-tit-ci mata mussu-n-wii=nji  
 また 家=ALL 背負う-てくる-SEQ また 箆-LNK-上=LOC  
 fjirugi-ti=kara=njee gusii thuu-ci himo khee-ti 'amadani-n-saa=nji  
 広げる-SEQ=ABL=LOC.TOP 棒 通す-SEQ 紐 掛ける-SEQ 軒-LNK-下=LOC  
 khawak-a-ci  
 乾く-CAUS-SEQ  
 また家へ背負ってきて、箆の上に広げてから棒を棟して紐をかけて軒下に乾かして
- (152)  $\alpha$  k'ura-n-sabaii=nji  
 蔵-LNK-軒下=LOC  
 蔵の軒下に
- (153)  $\gamma$  k'ura-n-sabaii=nji=ssai  
 蔵-LNK-軒下=LOC=する. たり  
 蔵の軒下にしたり
- (154)  $\beta$  k'ura=ḡa 'an jaa=ja 'assi na-jui  
 蔵=NOM ある.NPST 家=TOP そう なる-NPST  
 蔵がある家はそうなる
- (155)  $\alpha$  njisi+khazi=nji 'ut-as-iba jaa njaa k'afa~k'afa  
 北+風=LOC 打つ-CAUS-COND DSC もう OMP~RED  
 北風に当てればね、もうカチカチ（になる）

- (156)  $\alpha$  'uma-sa 'uusi-ran-tan mun jaa  
 旨い-ADV LZ たまる-NEG-PST FN DSC  
 美味しくてたまらなかったもんね
- (157)  $\gamma$  'aree..  
 あれ.TOP  
 あれは..
- (158)  $\beta$  'assissi njaa 'uri=gā k'afa~k'afa haarak-iba mata 'uru-ci thu-ti  
 CONJ もう それ=NOM OMP~RED 乾く-COND また 下ろす-SEQ 取る-SEQ  
 そして、それがカチカチに乾けばまた下ろして取って
- (159)  $\gamma$  'aree 'anoo..  
 あれ.TOP DSC  
 あれは..
- (160)  $\alpha$  soo soo mata 'umm-ji+khata  
 そう そう また 埋める-INF+ 方  
 そうそうまた埋める
- (161)  $\beta$  mata masu+ssi hami-n-naa=nji  
 また 塩+する.SEQ 瓷-LNK-中=LOC  
 また塩をして瓷の中に
- (162)  $\gamma$  masu=zi 'assi 'assi  
 塩=INST そう そう  
 塩で、そうそう
- (163)  $\beta$  k'i-ti  
 漬ける-SEQ  
 漬けて
- (164)  $\gamma$  'aree 'anoo wara=zi=mu 'assi+ssi k'ut-ci  
 あれ.TOP DSC 藁=INST=も そう+する.SEQ 括る-SEQ  
 あれは藁でもこうして括って
- (165)  $\alpha$  c'un-di jaa  
 包む-SEQ DSC  
 包んでね

- (166)  $\gamma$  *c'un-di si-ran-ti=na*  
 包む-SEQ する-NEG-PST=YNQ  
 包んで、しなかった？
- (167)  $\alpha$  *'assi=mu s-u-ta=gã*  
 そう=も する-HAB-PST=ASS  
 そうもしていたよ
- (168)  $\beta$  *wanoo wara=zjee si-raa*  
 1.SG.TOP 藁=INST.TOP する-NEG.NPST  
 私は藁ではしない
- (169)  $\gamma$  *'assi burasağa-tun mun=ba*  
 そう ぶら下がる-PROG.NPST FN=ACC  
 こう、ぶら下がっているのを
- (170)  $\alpha$  *'in 'assi zja=gã*  
 RESP そう COP.NPST=ASS  
 うん、そうだよ
- (171)  $\gamma$  *wara=zi c'un-di*  
 藁=INST 包む-SEQ  
 藁で包んで
- (172)  $\gamma$  *'uri=mu..*  
 それ=も  
 それも..
- (173)  $\alpha$  *njaa 'ikkanin=nu..*  
 もう 一カ年=GEN  
 一年間の..
- (174)  $\gamma$  *'uri=mu 'ubii-tu-i*  
 それ=も 覚える-PROG-NPST  
 それも覚えている
- (175)  $\alpha$  *jaa ninzjuu=nu waacja=nu thampakusicu*  
 DSC 年中=GEN 1.PL.INCL=GEN タンパク質  
 そうね、年中の私たちのタンパク質



- (176)  $\gamma$  *soo soo*  
 そう そう  
 そうそう
- (177)  $\alpha$  *bassaizjuu=nu 'ari 'a-ta-su jo jaa*  
 伐採中=GEN あれ COP-PST-NMLZ DSC DSC  
 さとうきび伐採期間中のあれだったのよね
- (178)  $\beta$  *bassaizjuu*  
 伐採中  
 さとうきび伐採期間中
- (179)  $\beta$  *'icinen juu mut-cjan mun jaa*  
 一年 良く 持つ-PST FN DSC  
 一年、よくもったものだね
- (180)  $\alpha$  *funi=tu.. funi=ja mata masu+ssi*  
 骨=COM 骨=TOP また 塩 + する.SEQ  
 骨と.. 骨はまた塩をして
- (181)  $\beta$  *masu+ssi 'ucii-tu-ti*  
 塩 + する.SEQ 置く-PROG-SEQ  
 塩をして置いていて
- (182)  $\alpha$  *hami-n-naa=nji 'iri-tu-ti jaa dasi s-u-tan=mjiri*  
 竈-LNK-中=LOC 入れる-PROG-SEQ DSC だし する-HAB-PST=CFM  
 竈の中に入れていてね、だしにしていたよね
- (183)  $\gamma$  *'assi 'assi 'assi*  
 そう そう そう  
 そうそうそう
- (184)  $\gamma$  *'assissi njaa 'ora masu=zi 'umm-ji zja-soo jo*  
 CONJ もう DSC 塩=INST 埋める-INF COP.NPST-CFM DSC  
 そうそう、もう、ほら、塩で埋めるじゃない
- (185)  $\alpha$  *soo jo*  
 そう DSC  
 そうよ

- (186)  $\beta$  'umm-jikum-ji jo njaa  
埋める-??-INF DSC もう  
埋めこむんだね
- (187)  $\alpha$  'umm-am-ba=a njaa na-jun=nja<sup>15</sup> waa-cja=n sima=a jaa  
埋める-NEG-COND=TOP もう なる-NPST=YNQ 1.PL.INCL=GEN 集落=TOP DSC  
埋めないとできないよ、うちの集落はね
- (188)  $\gamma$  masu=zi 'un-di  
塩=INST 埋める-SEQ  
塩で埋めて
- (189)  $\beta$  'umm-jiku-duu-ti mata njaa k'a-i+ssaa=nji 'izja-ci  
埋める-??-PROG-SEQ また もう 使う-INF+ たび=LOC 出す-SEQ  
埋めこんでいて、使うたびに出して
- (190)  $\alpha$  suu nu-zi jaa  
塩 抜く-SEQ DSC  
塩抜きしてね
- (191)  $\beta$  suu nu-zi jaga-ci suu nu-zi  
塩 抜く-SEQ ゆがく-SEQ 塩 抜く-SEQ  
塩抜きして、ゆがいて塩抜きして
- (192)  $\beta$  'assissi zjuugacu=nu ja+fusin s-un=ci gaja ha-i  
CONJ 十月=GEN 家+普請 する-NPST=QUOT 萱 刈る-INF  
そして、十月の家普請するって萱刈りをする
- (193)  $\alpha$  soo zja=gãa  
そう COP.NPST=ASS  
そうだよ
- (194)  $\beta$  nanazjoo=nu 'ama nanaban+jama 'i-zjai suu-ti si-riba  
PLN=GEN あそこ PLN 行く-たり する-PROG-SEQ する-COND  
fjiraği=nji bintoo hağği-ti 'i-zi 'unui suuki-n-fana..  
籠=LOC 弁当 背負う-SEQ 行く-SEQ その時 料理-LNK-飾り  
七城のあそこ、七番山に行ったりすると、籠に弁当を背負って行って、その時料理の飾り..

<sup>15</sup> =nja は=na の異形態で、非過去形に後接する。

- (195)  $\beta$  *janse-n-fana=a buta 'abidanaa k'ji-ci*  
 野菜-LNK-飾り=TOP 豚 大きく 切る-SEQ  
 野菜の飾りは豚を大きく切って
- (196)  $\alpha$  *'an 'abura=a 'abura=bee thuka-ci hami-n-naa=nji 'iri-tu-ti..*  
 あの 油=TOP 油=RESTR 溶かす-SEQ 瓷-LNK-中=LOC 入れる-PROG-SEQ  
 あの油は油だけ溶かして瓷の中に入れていて..
- (197)  $\gamma$  *'abura=zi tharikumji=cici 'ici*  
 油=INST タリクミ=QUOT 言う-SEQ  
 油で、タリクミ<sup>16</sup>と言って
- (198)  $\beta$  *'iri-tu-ti dasi s-u-tan=mjiri*  
 入れる-PROG-SEQ だし する-HAB=PST=CFM  
 入れているだしにしていたよね
- (199)  $\alpha$  *tharikumji=zi*  
 タリクミ=INST  
 タリクミで
- (200)  $\gamma$  *tharikumji=cici s-u-tan=mjiri*  
 タリクミ=QUOT する-HAB-PST=CFM  
 タリクミってしていたよね
- (201)  $\alpha$  *dasi s-u-tan=doo jaa*  
 だし する-HAB-PST=ASS DSC  
 だしにしていたよね
- (202)  $\gamma$  *'assissi 'ura 'uri=ba dasi+ssi*  
 CONJ DSC それ=ACC だし + する.SEQ  
 そして、ほら、それをだしにして
- (203)  $\alpha$  *'assi=tci jo*  
 そう=QUOT DSC  
 そうだよ
- (204)  $\gamma$  *mata sjoogacu=njee njaa firu+'ikkjaasii*  
 また 正月=LOC.TOP もう フィルイッキャシー (lit. にんにく + 炒めもの)  
 正月にはフィルイッキャシー<sup>17</sup>

<sup>16</sup> 豚の油から作る調味料。

<sup>17</sup> 塩豚とにんにくの茎、葉の炒めもの。

- (205)  $\alpha$  *soo soo*  
 そう そう  
 そうそう
- (206)  $\gamma$  *'uri=gā 'iciban njaa sjoogacu=nu njaa rjoori zja-soo jo*  
 それ=NOM 一番 もう 正月=GEN もう 料理 COP.NPST-CFM DSC  
 それが一番、正月の料理じゃない
- (207)  $\alpha$  *'assi=tci jo*  
 そう=QUOT DSC  
 そうだよ
- (208)  $\gamma$  *nati njama.. firu.. jappai njama jaa*  
 CSL 今 にんにく やっぱり 今 DSC  
 だから今.. にんにく.. やっぱり今ね
- (209)  $\gamma$  *firu=gā 'a-riba=mu jappai 'assun khutu 'umiida-ci jaa*  
 にんにく=NOM ある-COND=も やっぱり そんな 事 思い出す-SEQ DSC  
 にんにくがあってもやっぱりそんなこと思い出してね
- (210)  $\gamma$  *buta 'ikkjaasii=cici 'i-ci*  
 豚 炒めもの=QUOT 言う-SEQ  
 豚、炒めものって言って
- (211)  $\alpha$  *soo jo.. firu+'ikkjaasii jo*  
 そう DSC フィルイッキャーシー (lit. にんにく + 炒めもの) DSC  
 そうよ.. フィルイッキャーシーよ
- (212)  $\gamma$  *firu+'ikkjaasii jo wa*  
 フィルイッキャーシー (lit. にんにく + 炒めもの) DSC DSC  
 フィルイッキャーシーよね
- (213)  $\beta$  *mukasi=kara=nu firu+'ikkjaasii=nati* (..)  
 昔=ABL=GEN フィルイッキャーシー (lit. にんにく + 炒めもの)=CSL  
*zjuuttu wanna=ja c'juzju-cjun=doo*  
 ずっと 1.PL.EXCL=TOP 続く-PROG.NPST=ASS  
 昔からのフィルイッキャーシーだから.. ずっとうちは続いているよ
- (214)  $\alpha$  *'uma-sa-tan mun*  
 美味しい-VLZ-PST FN  
 美味しかったもの

- (215)  $\beta$  *sjoogacu=nji khanarazu firu+'ikkjaasii*  
 正月=LOC 必ず フィルイッキャーシー (lit. にんにく + 炒めもの)  
*s-ui*  
 する-NPST  
 正月に必ずフィルイッキャーシーをする
- (216)  $\alpha$  *'assi zjan=mun jo thusi thu-riba njaa jo huba-sa.. 'ee*  
 そう COP.NPST=のに DSC 年 取る-COND もう DSC 固い-ADJVZ DSC  
*sibu-sa*  
 噛み切りにくい-ADJVZ  
 だけどね、年を取るともうね、固い.. いや、噛み切りにくい
- (217)  $\gamma$  *'aa firu jaa*  
 INTJ にんにく DSC  
 ああ、にんにくね
- (218)  $\alpha$  *firoo*  
 にんにく.TOP  
 にんにくは
- (219)  $\alpha$  *'assinati 'anoo faa=nu 'ama-n-khata=a njaa fannagi-jui*  
 CONJ DSC 葉=GEN 向こう-LNK-方=TOP もう 捨てる-NPST  
 だから葉の、向こうの方はもう捨てる
- (220)  $\beta$  *'umjitci nji-ran=mun*  
 たくさん 煮る-OBLG(lit.-NEG.NPST=FN)  
 たくさん煮ないと
- (221)  $\alpha$  *nji-ci=mu..*  
 煮る-SEQ=も  
 煮ても..
- (222)  $\beta$  *'attas-iba 'attas-u=fudu jafara-san=dan firroo*  
 加熱し直す-COND 加熱し直す-NPST=ほど 柔らかい-VLZ.NPST=ASS にんにく.TOP  
 加熱し直せば加熱し直すほど柔らかいよ、にんにくは
- (223)  $\alpha$  *nji-ci=mu sen+'i=gã jaa*  
 煮る-SEQ=も 織 + 維=NOM DSC  
 煮ても繊維がね

- (224)  $\gamma$  'assissi njaa masu=zi 'un-den=kara  
 CONJ もう 塩=INST 埋める-てある.NPST=CSL  
 そしてもう塩で埋めてあるから
- (225)  $\alpha$  mutoo 'ittoo zjan=mun  
 元.TOP いい COP.NPST=のに  
 (にんにくの葉の) 根元のところはいい (噛み切りにくくない) のに
- (226)  $\gamma$  njaa 'uri s-ii=njee njaa 'ippai judi-ram-ba  
 もう それ する-NMLZ=LOC.TOP もう いっぱい 茹でる-NEG-COND  
 それをするときにはもういっぱい茹でないと
- (227)  $\beta$  judi-ram-ba  
 茹でる-NEG-COND  
 茹でないと
- (228)  $\gamma$  judi-ram-ba hara-sa  
 茹でる-NEG-COND 辛い-ADJVZ  
 茹でないと塩辛い
- (229)  $\beta$  hara-sa  
 辛い-ADJVZ  
 塩辛い
- (230)  $\gamma$  hara-san=ci  
 辛い-VLZ.NPST=TOP  
 塩辛いって
- (231)  $\alpha$  'in 'assi zja=gã  
 RESP そう COP.NPST=ASS  
 うんそうだよ
- (232)  $\gamma$  'assi 'i-ci  
 そう 言う-SEQ  
 そう言って
- (233)  $\alpha$  sio+buta=nati  
 塩豚=CSL  
 塩豚だから

- (234)  $\gamma$  *zjan=khjedo 'an dukji=nu sio+buta=a njaa jaa*  
 COP.NPST=けど あの 時=GEN 塩 + 豚=TOP もう DSC  
 だけどあの時の塩豚はもうね
- (235)  $\gamma$  *nantomo 'i-ra-raa*  
 なんとも 言う -POT-NEG.NPST  
 何とも言えない、美味しい
- (236)  $\beta$  *nuu=thun thaatui-ra-raa*  
 何=とも 例える -POT-NEG.NPST  
 何とも例えられない
- (237)  $\gamma$  *'uma-sa*  
 旨い -ADJL  
 美味しい
- (238)  $\beta$  *njama=nu buta+njiku=too hee-ra-ran mee*  
 今=GEN 豚 + 肉=COM.TOP 替える -POT-NEG.NPST INFR  
 今の豚肉とは替えられないでしょ
- (239)  $\alpha$  *hee-ra-ran=dan 'azi=gãa*  
 替える -POT-NEG.NPST=ASS 味=NOM  
 替えられないよ、味が
- (240)  $\beta$  *hee-ra-raa 'azi=gãa*  
 替える -POT-NEG.NPST 味=NOM  
 替えられない、味が
- (241)  $\beta$  *njama=n munoo njaa foocjuu=zi k'ji-ci=mu jo 'abura=mu nee-raa*  
 今=GEN FN.TOP もう 包丁=INTJ 切る -SEQ=も DSC 油=も ない -NEG.NPST  
 今のものはもう包丁で切ってもね、油もない
- (242)  $\beta$  *njaa sa=tci 'araa-riba 'araaw-ari-su*  
 もう OMP=QUOT 洗う -COND 洗う -POT.NPST-NMLZ  
 もうさっと洗えば洗えるの

- (243)  $\beta$  'agii njaa 'un thoozjee njaa c'ju+kee c'ju+kee njaa juu  
 INTJ もう その 当時.TOP もう 一+食 一+食 もう 湯  
 thaḡḡ-a-cju-ti juu=zi naga-ci=kara=nji 'araaw-am-ba  
 沸騰する-CAUS-PROG-SEQ 湯=INST 流す-SEQ=ABL=LOC 洗う-NEG.COND  
 senzai=tci=mu nee-raa  
 洗剤= QUOT=も ない-NEG.NPST  
 ああ、その当時は一食一食ずつ湯を沸かして、湯で流してから洗わないと、洗剤も  
 ない
- (244)  $\beta$  juu=ḡa senzai 'a-tan=mjiri  
 湯=NOM 洗剤 COP-PST=CFM  
 湯が洗剤だったよね
- (245)  $\alpha$  deezooko=ḡa nee-dana juu k'ura-cja jaa  
 冷蔵庫=NOM ない-CSL よく 暮らす-PST DSC  
 冷蔵庫がないから、よく暮らしたね
- (246)  $\gamma$  'assi jaa mukasi=nu c'ie  
 そう DSC 昔=GEN 知恵  
 そうだね、昔の知恵
- (247)  $\alpha$  mukasino c'ie seikacuno c'ie  
 昔の 知恵 生活の 知恵  
 昔の知恵、生活の知恵
- (248)  $\gamma$  seikacuno c'ie  
 生活の 知恵  
 生活の知恵
- (249)  $\beta$  wummi si-riba=mu njaa  
 お祭り する-COND=も もう  
 お祭りをしても
- (250)  $\beta$  suuki=mu deezooko=nji=mu 'iri na-raa  
 料理=も 冷蔵庫=LOC=も 入れる-INF なる-NEG.NPST  
 料理も冷蔵庫にも入れられない
- (251)  $\gamma$  'assi 'assi 'assi jaa  
 そう そう そう DSC  
 そうそう、そうね



- (252)  $\beta$  'asu-dit-ci 'asub-innja 'ik-jun madu=njee mata thu-jaa-ci=kara  
 遊ぶ-てくる-SEQ 遊び-PURP 行く-NPST 暇=LOC.TOP また 取る-ITER-SEQ=ABL  
 nabi=nji thaḡḡ-a-ci  
 鍋=LOC 沸騰する-CAUS-SEQ  
 遊んできて、また遊びに行くまでの間に、集めてから鍋に沸騰させて
- (253)  $\alpha$  'assi zja=ḡa  
 そう COP.NPST=ASS  
 そうだよ
- (254)  $\beta$  thaḡḡ-a-ci=kara=nji mata fama=kai 'asub-jinnja 'ik-ju-tan=mjiri  
 沸騰する-CAUS-SEQ=ABL=LOC また 浜=ALL 遊ぶ-PURP 行く-HAB-PST=CFM  
 沸かしてからまた浜に遊びに行っていたよね
- (255)  $\gamma$  njaa 'annjii buta..  
 もう あの 豚  
 もうあの豚..
- (256)  $\beta$  'uri=tu si-riba..  
 それ=COM する-COND  
 それに比べて..
- (257)  $\gamma$  buta=tciba njaa sugu wanoo 'ari jaa  
 豚=QUOT. 言う.COND もう すぐ 1.SG.TOP あれ DSC  
 豚って言うともうすぐ私はあれね
- (258)  $\gamma$  jaa kharazjuui  
 DSC カラジューイ  
 ねえ、カラジューイ
- (259)  $\beta$  kharazjuui  
 カラジューイ  
 カラジューイ
- (260)  $\alpha$  kharazjuui 'uma-sa jaa  
 カラジューイ 旨い-ADJVZ DSC  
 カラジューイ、美味しいね
- (261)  $\gamma$  kharazjuui=ḡa njaa 'iciban 'ari s-ui  
 カラジューイ=NOM もう 一番 あれ する-NPST  
 カラジューイがもう、一番あれだね

- (262)  $\alpha$  'an sammee+nabi=nji 'ansa s-u-ta=g̃a jaa  
 あの サンメー + 鍋=LOC あれほど する-HAB-PST=ASS DSC  
 あのサンメー鍋にあれほどしていたよね
- (263)  $\gamma$  'in 'in 'assi=tci jo wa  
 RESP RESP そう=QUOT DSC DSC  
 うん、うん、そうだよね
- (264)  $\beta$  njaa nuu=kara hii=kara k'jik-ku-di thak-kum-jii zja-soo 'abidan  
 もう 何=ABL ??=ABL 切る-??-SEQ 炊く-??-INF COP.NPST-CFM 大きい  
 nabi=nji jaa  
 鍋=LOC  
 もう何でもかんでもたくさん切ってたくさん炊くじゃない、大きな鍋に
- (265)  $\alpha$  soo=tci jo k'jik-ku-di thak-kum-ji jaa  
 そう=QUOT DSC 切る-??-SEQ 炊く-??-INF DSC  
 そうよ、たくさん切ってたくさん炊くね
- (266)  $\alpha$  'assi mut-cja=g̃a jaa njisancjee jaa  
 そう 持つ-PST=ASS DSC 二三日.TOP DSC  
 そんなに持ったよね、二三日はね
- (267)  $\gamma$  'uri=tu mata 'annjii..  
 それ=COM また あの  
 それとまたあの..
- (268)  $\alpha$  'aree thaḡḡ-as-u-ta-su=ka jaa  
 あれ.TOP 沸騰する-CAUS-HAB-PST-NMLZ=Q DSC  
 あれは沸騰させていたのかな
- (269)  $\gamma$  'abura=zi 'annjii tharikumji=tci 'i-ju-su jo jaa  
 油=INST あの タリクミ=QUOT 言う-NPST-NMLZ DSC DSC  
 油で、タリクミって言うんだよね
- (270)  $\alpha$  soo jo tharikumji 'aree 'ittoo jaa  
 そう DSC タリクミ あれ.TOP よい DSC  
 そうだよ、タリクミ、あれはいいね

- (271)  $\beta$  'aree njaa k'ubji+zisi-n-cja=a njaa jutu~jutu 'ari=nati 'assun dooru  
 あれ.TOP もう 首+肉-LNK-APPR=TOP もう OMP~RED あれ=CSL そんな ところ  
 k'ji-jaa-ci 'abura=tu thak-ku-di dasi s-u-ta-su jo  
 切る-ITER-SEQ 油=COM 炊く-??-SEQ だし する-HAB-PST-NMLZ DSC  
 あれはもう首の肉なんかはもうぶよぶよ、あれだからそんなところを切り分けて油  
 とたくさん炊いてだしにしていたのよ
- (272)  $\alpha$  sakusi=zi fjikkee-ti jaa  
 おたま=INST 掬う-SEQ DSC  
 おたまで掬ってね
- (273)  $\beta$  fjikkee-ti jaa  
 掬う-SEQ DSC  
 掬ってね
- (274)  $\alpha$  deekuni-n-faa=gari=mu judi-ti 'assi+ssi kham-ju-tan=mjiri jaa  
 大根-LNK-葉=LMT=も 茹でる-SEQ そう+する.SEQ 食べる-HAB-PST=CFM DSC  
 waacja jaa  
 1.PL.INCL DSC  
 大根の葉までも茹でてそうやって食べていたよね、うちらね
- (275)  $\gamma$  'aa deekuni-n-faa jo wa 'in 'in 'in  
 INTJ 大根-LNK-葉 DSC DSC RESP RESP RESP  
 ああ、大根の葉ね、うんうん
- (276)  $\alpha$  na-n-faa deekuni-n-faa  
 菜-LNK-葉 大根-LNK-葉  
 菜の葉、大根の葉

## グロス

1	first person	一人称	ITER	iterative	反復
2	second person	二人称	lit.	literally	逐語的
ABL	ablative	奪格	LMT	limitative	限界
ACC	accusative	对格	LNK	linker	連結辞
ADJZ	adjectivizer	形容詞化	LOC	locative	処格
ADN	adnominal	連体	NEG	negative	否定
ALL	allative	方向格	NMLZ	nominalizer	名詞化
APPR	approximative	曖昧	NOM	nominative	主格
ASS	assertion	断定	NPST	nonpast	非過去
CSL	causal	理由	OMP	onomatopoeia	オノマトペ
CAUS	causative	使役	PASS	passive	受動
COM	comitative	共格	PST	past	過去
COMPR	comperative	比較	PN	personal name	人名
CM	compound marker	複合語標識	PLN	place name	地名
CONC	concessive	讓歩	PL	plural	複数
COND	conditional	条件	POL	polite	丁寧
CNF	confirmation	確認	POT	potential	可能
CONJ	conjunction	接続詞	PROG	progressive	進行
COP	copula	コピュラ	PROH	prohibitive	禁止
DAT	dative	与格	PURP	purposive	目的
DSC	discourse marker	談話標識	Q	question	疑問
DISTR	distributive	分配	QUOT	quotative	引用
DU	dual	双数	RED	reduplication	重複
EMPH	emphatic	強調	REFL	reflexive	再帰
EXCL	exclusive	除外	RESP	response	応答表現
FOC	focus	焦点	RESTR	restrictive	制限
FN	formal noun	形式名詞	SEQ	sequential	継起
GEN	genitive	属格	SG	singular	単数
HAB	habitual	習慣	TOP	topic	主題
IMP	imperative	命令	VLZ	verbalizer	動詞化
INCL	inclusive	包括	YNQ	yes-no question	諾否疑問
INFR	inferential	推量	+	複合境界	
INF	infinitive	不定	~	重複境界	
INST	instrumental	具格	=	接語境界	
INT	intention	意志	-	接辞境界	
INTJ	interjection	間投詞	??	不明	